

1 学年便り

甲府商業高校 1 学年 5 月号(2022.4.28)

1 学年主任 中沢 友二

まずは、習うより慣れろ！変化こそが成長のきっかけ！

入学して3週間が経過するところになります。この時期は各種オリエンテーションを始め、保健関係の検診など学校行事も目白押しでした。少しずつ学校生活に慣れ始めた頃でしょうか。

環境の変化は変われるチャンスでもあります。今すべき事は高校生活に早く慣れ、定着させること。当たり前のことを、当たり前に習慣化させることです。そこで築かれる習慣が今後を左右すると言っても過言ではありません。時間をしっかりコントロールした自己管理と行動を定着させましょう。

また、集中のメリハリを学校生活で身につけましょう。最も大切な学習のタイミングは授業中です。その時間にしっかり集中して学習をする習慣を身につけましょう。日常生活の中で、「勉強はいつするのか？」「授業中にする！」これが最も有効な方法です。欲を言えば、たとえ短時間であっても家庭での学習や自己鍛錬が当たり前に習慣化して欲しいものです。目標達成への近道はありません！大きな努力も存在しません。あるのは「小さな習慣」だけなのです。小さな積み重ねこそが偉大な力になるのです。

こんな時だからこそ、「ものを見る目」を養おう

世の中には新型コロナウイルスに関係すること、ロシアのウクライナ侵攻による世界情勢、物価の高騰など、さまざまな情報があふれています。それぞれのことに対し、いろいろな人たちが持論を発しています。そしてそれはテレビだけでなく、インターネット上のさまざまな発信媒体からも見るすることができます。Twitter や Instagram を利用している人も多いかと思いますが、フォローしている人からそれらを受け取ることもあるかと思いますが。

そこで考えて欲しいのは「その情報は果たして正しいのか」「適切な内容の情報なのか」ということ。世間にはさまざまな主義主張の人がいます。自分の主張を持ち、それを発信していくことは大切なことで、それをとがめることはできません。しかし、その主張のために他の誰かの発言やデータを自分の都合のいいように改ざんして発信することは許されないことです。また、正しいかどうか判断せずにその発信を拡散することもまた、許されないことになります。ですから、さまざまな立場の発信を見たり、引用されているものなら、その一部ではなく全部を確認したりして、その上で自分の意見を考えてみてください。

★裏面に5月の行事予定表を掲載します。先を見越して行動ができる人になろう！